

＝ 会 告 ＝

講演会・見学会等の開催予定

2019年8月13日現在

開催予定月日	講演申込締切	前刷原稿提出締切	催しもの	開催地	共催学協会名	企画部門	備考
2019年9月10日(火)			「空の日・宇宙の日」記念講演会	東京都	日本航空技術協会, 日本航空協会		67巻8号 広告表3参照
2019年9月27日(金)			第473回航空宇宙懇談会	神戸市		関西支部	67巻8号 会告2頁参照
2019年9月27日(金)～29日(日)			第15回全日本学生室内ロボットコンテスト	東京都	東京都大田区(予定), JAXA(宇宙航空研究開発機構)(予定), 特定非営利活動法人大田ビジネス創造協議会(OBK)(予定)	飛行ロボットコンテスト委員会	67巻8号 会告6頁参照
2019年10月16日(水)～18日(金)	2019年5月31日(金)	2019年8月16日(金)	第57回飛行機シンポジウム	山口県下関市	日本航空技術協会	12部門委員会	67巻5号 会告2頁参照
2019年11月6日(水)～8日(金)	2019年6月7日(金)	2019年8月13日(月) 17:00	第63回宇宙科学技術連合講演会	徳島県	予定)宇宙航空研究開発機構, 強化プラスチック協会, 生態工学会, 生命の起原および進化学会, 地球電磁気・地球惑星圏学会, 電気学会, 日本機械学会, 日本天文学会, 日本赤外線学会, 日本惑星科学会	宇宙利用部門委員会	67巻5号 会告3頁参照
2019年11月30日(土)～12月1日(日)	2019年8月26日(月)	2019年9月30日(月)	第25回スカイスポーツシンポジウム	東京都	日本航空協会	スカイスポーツ委員会	67巻7号 会告6頁参照
2019年11月30日(土)	2019年8月30日(金)	2019年10月31日(木)	日本航空宇宙学会西部支部講演会(2019)	大分市		西部支部	67巻6号 会告3頁参照
2019年11月30日(土)	2019年9月26日(木)	2019年11月1日(金)	第56回日本航空宇宙学会 関西・中部支部合同秋期大会	大阪府		関西支部・中部支部	67巻9号 会告4頁参照
2019年12月4日(水)～6日(金)	2019年5月25日(土)	2019年7月22日(月)	アジア太平洋航空宇宙技術国際シンポジウム 2019 (APISAT-2019)	オーストラリア (ゴールドコースト)	RAeSAAustralian Division, KSAS, CSAA	APISAT連絡・実行委員会	
2020年9月14日(月)～18日(金)	2019年7月31日(水)	2020年6月1日(月)	第32回国際航空科学会議上海大会(ICAS2020)	中国 (上海)			67巻5号 会告4頁参照

会員数 (2019年7月現在)

資格 摘要	正会員	学生会員	名誉会員	賛助会員 (個人)	賛助会員 (団体)
7月会員数	3268	1076	48	0	57
6月会員数	3259	1066	49	0	57
差引増減	9	10	-1	0	0

新入会員名簿正会員 (敬称略)

橋本樹明 (宇宙航空研究開発機構), 門田和也 ((株) エー・アンド・ディ), 藤田伸哉 (東北大学), 平田貴大 ((株)三菱総合研究所), 廣木正行 (大成建設(株)), 稲川貴大 (インターステラテクノロジー(株)), 伊藤徳政 (宇宙航空研究開発機構), 江口 光 (宇宙航空研究開発機

構), 福地亮太 ((株)SUBARU), 石井亮介 (日本電気(株))

新入会員名簿学生会員 (敬称略)

Quentin VERSPIEREN (東京大学), 小林隆士 (静岡大学), 勝部雄介 (福山大学 院), 九澤 涉 (東京電機大学院), 矢田 透 (東京農工大学), 坂岡恵美 (総合研究大学院大学), 八代理聖 (首都大学東京), 辻村光樹 (早稲田大学院), 阿部宗生 (東海大学 院), 平井康幸 (千葉大学院), 内山悠史 (東京農工大学), 天野 錦 (東京農工大学), 葛野 諒 (東北大学), 安藤 諒 (九州大学), 浜野 皐哉 (鹿児島工業高等専門学校), 川畑匡史 (鹿児島工業高等専門学校), Ishola Mustapha Femi (九州工業大学)

重要

令和元年度 一般社団法人日本航空宇宙学会 代議員選挙告示

令和元年 9月5日
第51期 選挙管理委員会

向秋の候、会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日本航空宇宙学会は、一般社団法人としての代議員選挙を行います。正会員を代表する代議員（概ね正会員50人に一人の割合。現状では60名）が法人の“社員”となります。社員は、定款の変更や理事及び監事の選任又は解任などを決める法人の最高意思決定機関である社員総会（法定の機関）の構成員であり、非常に重要な役割を担っております。

代議員の選出に関しては、代議員選挙を実施するための第51期選挙管理委員会（委員長：齊藤 茂、委員：平本 隆、穂積弘毅）が理事会の指名により本年6月に発足しました。

代議員選挙では、就任年度の4月2日時点で60歳未満の正会員からの立候補、並びに、推薦された者（5名以上の推薦人が必要）も候補者名簿に記載されます。希望する方は、別紙の立候補用紙または推薦用紙により（用紙は事務局へお申し出下さい。）、選挙管理委員会（宛先は学会事務局）まで令和元年9月20日（金）必着でご提出下さい。なお、代議員は2期を越えて重任することはできません。その他、立候補に関する条件などは選挙管理委員会にお問い合わせ下さい（senkan51@jsass.or.jp）。

代議員は本会の正会員（学生会員は含まない）の直接選挙によって選出します。令和元年10月中旬に投票用紙を各正会員に郵送します。投票は、原則郵送により行います。投票の締切日時は令和元年12月5日（木）17時30分（学会事務局必着）です。代議員選挙の重要性を認識し、多くの会員が積極的に投票されることを期待します。また、投票に当たり、特定の団体や分野に偏ることなく、本会の発展に寄与して代議員に相応しいと判断される方など、広い視野から選んで下さいますようお願いいたします。

次期代議員ならびに筆頭副会長候補者、理事および監事候補者の選出はおおよそ以下の日程により行なわれます。

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 10月中旬 | 代議員選挙投票開始 |
| 12月5日 | 代議員選挙投票締め切り |
| 12月中旬 | 代議員当選者決定 |
| 1月中旬迄 | 第1回筆頭副会長候補者選挙（上位3名を第2回の候補者とする） |
| 1月下旬迄 | 第2回筆頭副会長候補者選挙（筆頭副会長候補者決定） |
| 3月上旬迄 | 理事及び監事候補者の選挙 |
| 4月 | 定時社員総会で、理事及び監事を選任 |
| 4月 | 理事会で、会長、筆頭副会長、副会長、筆頭庶務理事を選出 |

代議員選挙の締め切り日は、

12月5日(木)17時30分です。

会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

フェロー候補者推薦の公募

当学会では、平成 24 年度にフェロー会員制度を発足させ、これまでに 160 名のフェローの方を認定いたしました。フェロー会員制度の目的は、航空宇宙工学と社会および本会の発展に顕著な貢献をなし、現在も活躍中の正会員に日本航空宇宙学会フェローの称号を授与することで、本会会員の地位を向上させ、国際活動をより円滑にし、更には本会のより一層の活性化を図ることです。今年度も新規の推薦を受け、来年度の認定へ向けての作業を開始いたしました。

フェローの称号は推薦された正会員のうちから選考および認定を経て授与されるものとしており、その推薦の方法は原則として理事会からの推薦、または支部あるいは部門委員会、そして正会員からの推薦としております。正会員からのご推薦をされる時は、フェロー 2 名以上を含む 3 名の推薦者が必要であり、候補者と異なる機関の推薦者を 1 名以上加えることが規定されています。

フェロー選考委員会が推薦された方々からフェロー候補者を選考し、そのフェロー候補者の選考報告をもとにして、理事会においてフェローを認定します。新規に認定された方へは、毎年 4 月開催の定時社員総会においてフェロー認定証を交付する予定です。なおフェローに認定された場合、本会へ寄付をお願いする予定ですが、フェロー本人の申し出によりフェローの称号を返上することができるものとしております。

フェローの称号を受ける資格としては、会員歴 15 年以上で、これまでに航空宇宙工学分野と社会および本会の発展に顕著な貢献をなされ、現在も活躍中の 45 歳以上の正会員とし、年齢の上限は特に設けておりません。

フェロー選考にあたって考慮に入れる事例は以下のとおりであり、2 項目以上に該当する被推薦者あるいは第(2)項で特に顕著な実績をあげた被推薦者のなかからフェロー候補者を選考します。

- (1) 日本航空宇宙学会論文賞あるいは技術賞の受賞実績（奨励賞は参考とします。）
- (2) 本会の役員、支部長、部門委員長を務めた経験（評議員、代議員、支部幹事 等の地方支部各種委員は参考とします。）
- (3) 本会主催国際会議の組織委員長あるいは本会共催国際会議の日本開催時の組織委員長を務めた経験がある。
- (4) 国際的な学術団体等で著名な賞、称号を受けている。
- (5) 技術・製品開発あるいは発明で社会的に評価が高い。
- (6) 論文、著作、出版物で社会的に評価が高い。
- (7) 多大な功績を社会あるいは本会の発展に成した。
- (8) その他（(1)～(7)以外について特記すべき事項がある。）

ご推薦にあたっては、上記(1)～(8)の2項目以上に該当する方あるいは第(2)項で特に顕著な実績をあげた方をご推薦くださるようお願いいたします。推薦される方がおられる場合は、学会ホームページに掲載された推薦書用紙を用いて、10 月末日迄に当学会事務局宛に送付くださるようお願いいたします。

なお、推薦いただいた方のなかから候補者を選考しますので、最終決定は必ずしもご推薦どおりにならないことがありますので、ご了承のほどお願いいたします。従いまして、被推薦者の内諾をとっていただく必要はありません。また本推薦制度は毎年行う予定としております。

フェロー認定者一覧は、学会ホームページ内「学会紹介」ページの「フェロー制度」をご覧ください。

以上

**第 56 回 日本航空宇宙学会
関西・中部支部合同秋期大会開催案内**

主 催：日本航空宇宙学会
 関西支部・中部支部

申込方法：下記にてお申し込みください。
<https://www.jsass.jp/egk/kansaicyubu/>

開催日：2019 年 11 月 30 日（土）
会 場：関西大学千里山キャンパス
 〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35
Tel: 06-6368-1121
[http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/
mapsenri.html](http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapsenri.html)

合同秋期大会ホームページ：
講演会プログラム、特別講演などの最新情
報は関西支部 HP よりご確認ください。
<https://branch.jsass.or.jp/kansai/event/>

講演申込締切：2019 年 9 月 26 日（木）
講演原稿締切：2019 年 11 月 1 日（金）
講演原稿頁数：A4 サイズ，2～4 ページ
講演原稿提出要領：PDF 形式

問い合わせ先：
〒680-8552 鳥取市瑚山町南4-101
鳥取大学大学院工学研究科 機械宇宙工学
専攻内 日本航空宇宙学会 2019 年度関西
支部事務局
<http://branch.jsass.or.jp/kansai/>

講演時間：1 件 20 分（討論を含む）を予定

Tel: 078-803-6126（田川）
jsass.kansai2019@ml.mech.tottori-u.ac.jp

日本航空宇宙学会 北部支部
第 22 回「Lifting-Off Young Birds」学生の航空宇宙関連活動に関する支援事業
採択結果発表

日本航空宇宙学会北部支部では、「第 22 回 Lifting-Off Young Birds」の募集におきまして、
以下のプロジェクトの採択を決定致しましたのでご報告します。

代表者：吉元 翔（秋田大学学生宇宙プロジェクト ASSP）
プロジェクト名：ハイブリッドロケットプロジェクト

【有料会告】

公立諏訪東京理科大学工学部機械電気工学科 教員公募実施要領

- 〔公募人員〕 嘱託助教 1 名
- 〔任期〕 上限 5 年
※適任であると判断した場合には、任期内で常勤雇用に転換することがある。
- 〔所属〕 公立諏訪東京理科大学工学部機械電気工学科
(所在地：長野県茅野市豊平 5 0 0 0 - 1)
※採用後、所属先については変更を命じることがある。
- 〔専門分野〕 機械工学を基盤とする以下のいずれかの研究分野
(1) ロボット・制御・知能化、(2) 流体・航空宇宙
- 〔担当予定科目〕 機械製図，3D CAD，機械工学実験，プログラミングなどの実験・実習系科目
- 〔給与・待遇〕 本学の規定による。
- 〔着任日〕 令和 2 年 4 月 1 日
- 〔応募資格〕 博士または Ph.D.の学位を有する方。
学部教育並びに研究及び学科運営に熱意を持って取り組み、地域貢献に寄与する研究教育や活動にも積極的に取り組んでもらえる方。
選考においては企業における技術的な実務経験も積極的に評価します。
- 〔提出書類〕 (1) 履歴書
(2) 教育・研究等業績書（業績リスト）
(3) 主要論文別刷（3 編程度（コピーも可））
(4) 研究概要（約 1000 字）
(5) 研究計画（約 1000 字）
(6) 教育および地域への貢献に対する抱負（約 1000 字）
(7) 学位記の写し
(8) 業績などに関して照会できる方 2 名の推薦文（A4 で一枚程度）
- 〔応募締切〕 令和元年 1 0 月 3 0 日 必着
- 〔選考方法〕 (1) 書類審査
(2) 書類審査通過者に面接を行います。面接日時については個別にお知らせしますが、交通費は応募者の負担となります。
- 〔書類提出先・問合せ先〕
書類送付先：〒391-0292 長野県茅野市豊平 5000-1
公立諏訪東京理科大学工学部機械電気工学科先進機械コース主任 星野 祐
問合せ先：hoshino@rs.sus.ac.jp
※提出書類は封筒に「工学部機械電気工学科助教応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送して下さい。応募書類は返却しません。

本会共催・協賛・後援行事

No. 19-9

第32回計算力学講演会 (CMD2019)

主催：日本機械学会
共催：
開催日：2019年9月16日(月)～18日(水)
会場：東洋大学 川越キャンパス (川越市)
参加登録料：会員(正員)・協賛学会員 10,000円、非会員 15,000円、学生会員・協賛学会学生会員 3,000円、非会員学生 4,000円
問合せ先：日本機械学会 第32回計算力学講演会 (CMD2019) 実行委員会 東洋大学 川越キャンパス内 (川越市鯨井2100)
E-mail: cmdconf19@jsme.or.jp
URL: <https://www.jsme.or.jp/cmd/conference/cmdconf19/index.html>

SICE セミナー「モデルベース制御系設計～モデリングから制御系設計までを系統的に学ぶ～」2019

主催：計測自動制御学会
共催：
開催日：2019年9月18日(水)～19日(木)
会場：東京理科大学森戸記念会館第1フォーラム
講義内容：9月18日モデリング編：制御対象のモデリング(足立修一)
9月19日制御系設計編：制御系設計～古典・現代からロバスト制御まで～(平田光男)
定員：70名
参加費：(両日参加の場合)正会員・協賛学会員 20,000円、学生会員 5,000円、会員外 40,000円
申込み締切り：2019年9月4日(水)
問合せ先：学会事務局 部門担当
TEL: 03-3292-0314
E-mail: bumon@sice.or.jp
URL: <http://www.sice-ctrl.jp/jp/wiki/wiki.cgi/c/semi?page=design2019>

第57回燃焼シンポジウム

主催：日本燃焼学会
共催：
開催日：2019年11月20日(水)～22日(金)
会場：札幌コンベンションセンター(札幌市白石区)
問合せ先：第57回燃焼シンポジウム事務局
TEL: 011-706-6385
URL: <http://www.combustionsociety.jp/sympo57/index.html>

第33回数値流体力学シンポジウム

主催：日本流体力学会
共催：
開催日：2019年11月27日(水)～29日(金)
会場：北海道大学工学部(札幌市北区)
参加費：会員・協賛学会員 9,000円、一般非

会員 14,000円、学生会員(協賛学会含む) 3,000円、学生非会員 7,000円

講演申込開始：2019年7月22日(月)
講演申込締切：2019年9月20日(金)
講演要旨、講演論文(PDF)締切：2019年10月21日(月)17時
問合せ先：シンポジウム実行委員会事務局 大島伸行
E-mail: cfd33-admin@eng.hokudai.ac.jp
URL: <http://www2.nagare.or.jp/cfd/cfd33/>

第27回衛星設計コンテスト

主催：日本機械学会、日本航空宇宙学会、電子情報通信学会、地球電磁気・地球惑星圏学会、日本天文学会、宇宙航空研究開発機構、宇宙科学振興会、日本宇宙フォーラム、日本ロケット協会
後援(予定)：内閣府宇宙開発戦略推進事務局、文部科学省、総務省、経済産業省、防衛省、外務省
参加登録受付：2019年4月1日(月)～5月15日(水)
作品応募締切：2019年6月24日(月)
最終審査会：2019年11月9日(土)
最終審査会会場：アスティとくしま(徳島市)
コンテスト参加登録料：3,000円
問合せ先：日本宇宙フォーラム内 衛星設計コンテスト事務局
TEL: 03-6206-4902
FAX: 03-5296-7010
E-mail: satconjimu@jsforum.or.jp

No. 19-23 講習会『伝熱工学資料(改定第5版)』の内容を教材にした熱設計の基礎と応用

主催：日本機械学会
開催日：2019年9月24日(火)、25日(水)
会場：日本機械学会 会議室(東京都新宿区信濃町35番地 信濃町煉瓦館5階)
聴講料：会員及び協賛学会員 26,000円、会員外 40,000円、学生員 6,000円、一般学生 10,000円
申込方法：https://www2.jsme.or.jp/fw/index.php?action=kousyu_index&gyojino=19-23 よりお申し込みの上、聴講料をご送金下さい。開催日の10日前までに聴講料が着金するようにお申し込み下さい。

第44回複合材料シンポジウム

主催：日本複合材料学会
開催日：2019年9月5日(木)～6日(金)
会場：岡山理科大学 A1号館およびC1号館(岡山県岡山市北区理大町1-1)
参加費：会員及び共催学協会員 7,000円、学

生(会員) 2,000円、学生(非会員) 4,000円

参加登録受付：事前(WEB上)または当日
問い合わせ先：E-mail: jscm@asas-mail.jp

第5回材料WEEK

主催：日本材料学会
開催日：2019年10月15日(火)～18日(金)
会場：京都テルサ(京都市南区東九条下殿田70)
参加費：材料シンポジウム 正会員 5,000円、他
URL: <http://www.jsms.jp/kaikoku/5weekpro.htm>

第7回フラクトグラフィ講習会

主催：日本材料学会
開催日：2019年10月15日(火)、16日(水)
会場：京都テルサ 東館2階 視聴覚研修室
〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70番地
京都府民総合交流プラザ内
<http://www.kyoto-terrs.or.jp/>
参加費：正会員 20,000円、他
URL: <http://www.jsms.jp/kaikoku/7fract.htm>
連絡先：〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101
日本材料学会フラクトグラフィ講習会係
TEL: (075)761-5321
FAX: (075)761-5325
E-mail: jimuj@jsms.jp

64th FRP CON-EX2019 (第64回FRP総合講演会・展示会)

主催：強化プラスチック協会
開催日：2019年10月24日(木)、25日(金)
会場：岐阜市文化産業交流センターじゅうろくプラザ
参加費：(一般公演+参考展示)正会員 50,000円、他
連絡先：〒101-0021 東京都千代田区外神田6-2-8 ビジネスプレイス外神田
一般社団法人 強化プラスチック協会
電話：03-5812-3370
FAX: 03-5812-3375
メール: frp.con-ex2019@jrps.or.jp
URL: <http://jrps.or.jp/>

令和元年度「空の日・宇宙の日」記念特別講演会

「空の日・宇宙の日」の記念行事の一環として特別講演会を開催します。

講演1では、飛行機開発における試験飛行について、テストパイロットの視点からお話しします。

グライダーから、ヘリコプター、輸送機、戦闘機まで、20機種を超える飛行機の操縦経験を持ち、F-2(当時はFSX)の初飛行をはじめ数々の試験飛行を担当した経験から、試験飛行の様子とともに、そこから得られた気づき、学びなどについても紹介します。

講演2では、「下町ロケット」などで注目が集まっている準天頂衛星についてお話しします。本衛星は、静止衛星と組合せて日本周辺領域に高精度の測位サービスを提供する「日本版GPS」です。昨年より4基での測位サービスを開始しており、7基体制に向けた開発を行っています。この日本版GPSの考案に到った経緯と初期の設計思想、GPSを上回る高精度測位を実現する技術と、ドローンや自動運転への利用を実現するための研究課題などについて紹介します。

演題&講師：

講演1 「飛行機開発におけるテストパイロットの視点」

元 航空自衛隊テストパイロット、元 三菱重工業(株)テストパイロット、
元 三菱重工業(株)名古屋航空宇宙システム製作所小牧南工場長 渡邊 吉之 氏

講演2 「日本版GPS～準天頂衛星と静止衛星による測位システムの考案と高精度測位技術」

日本航空宇宙学会 理事
宇宙航空研究開発機構 第一宇宙技術部門 主幹研究開発員 河野 功 氏

日 時：令和元年 9月10日(火) 開場18:00 講演会18:20～20:00

会 場：航空会館 7階 大ホール(東京都港区新橋 1-18-1)

<http://kokukaikan.com/about/access>

【交通案内】(1) JR新橋駅 日比谷口 徒歩5分

(2) 地下鉄 東京メトロ銀座線・都営浅草線 新橋駅 ⑦出口 徒歩5分

(3) 地下鉄 都営三田線 内幸町駅 A2出口 徒歩30秒

参加費：無料

定 員：200名(事前申し込み制、申込み先着順により定員になり次第締め切ります。)

講演会名(「空の日・宇宙の日」記念特別講演会)、参加予定者のお名前(フリガナ)、ご所属を記して、メール又はFAXでお申し込みください。席に余裕のある場合は当日入場も可能です。

申 込 先：一般財団法人 日本航空協会 文化情報室

メール：bunka@aero.or.jp ファックス：03-3503-1375

共 催：日本航空宇宙学会、日本航空技術協会、日本航空協会

問合せ先：日本航空宇宙学会事務局 電話：03-6262-5313

【事前申し込み制になっております。ご注意ください。】
